

イハ洋一さんを国政へ 送る女性の集いに500人

26日、那覇市のかりゆしアーバンリゾートで開催された女性の集いで成子婦人の夫を語る話が話題をよんでいます。

多くの女性のみなさまがご参加いただきありがとうございます。

選挙戦も終盤に入りました。イハ洋一は毎日必死に県内を駆け回りながら頑張っております。本日は女性の集まりですので、妻から見たイハ洋一を紹介したいと思います。

私たち夫婦はよく「真逆な夫婦だね」と言われます。まさにその通りだと思いますけど、真逆だからこそみえることもあると思いますので、その部分を紹介したいと思います。

まず第一にイハ洋一は、本当に真面目で、正直者であること。だからブレずに、自分の信念を貫いていると思います。信念が強すぎて、私との意見の違いから衝突することも多々あります。

昨日も、「この会場にピンクのかりゆしウエアを着なさい」と言ったら、本人は絶対ノーでしたけど、「いや、女性の集まりだから」と私の意見を押し通して、本人はきょう、ピンクのかりゆしウエアを着ています。(大きな拍手。イハ候補、立ち上がってかりゆしウエアに触れて一礼する)

次に、見た目は気難しそうですが、意外と、天然なところがあります。(会場笑い)だから、本人はあまりストレスを感じないと思います。(大きな笑い)その分私の方がストレスをたくさん抱えています。(笑い)そして、優しい心を持っていること。ある記者が、「イハ洋一さんは自分の生い立ちをあまり語らないですよね」と私に問いかけて来たことがあります。

母子家庭で育ち、母親が病弱のため、(成子夫人言葉に詰まる。会場、頑張れの声)小学校の頃、いとこの家に預けられて、そこから学校に通っていたと、周りの人から私も聞きました。子ども心に母親の苦勞を目的

当たり前にして、自分がしっかりしないといけない、いつも自分に言い聞かせていたと思います。そういう家庭で育ったイハは、人一倍、優しさがあると思います。(大きな拍手。イハ候補もメガネをはずしてハンカチで涙を拭く)

私の住んでいる嘉数地域のみなさんが、我が子のように「わったー洋一」と、いつも応援してくれています。そういった方々が応援に来てくださるのは、そういった生い立ちがあつたからだと思っております。

県知事選挙、その後の宜野湾市長選挙と結果は残念でしたが、それも、この参院選挙に挑戦するためのイハ洋一の試練だったのかなあと思っております。(惜しみない拍手)

だから、この選挙、何がなんでも、勝たなければいけないと思います。

政治家生活をはじめ、今年でちょうど20年目の節目を迎えます。この参院選挙が、イハ洋一にとって、政治家としての集大成だと、私は思っております。(大きな拍手)

私も覚悟を決めて、この選挙戦に臨んでおります。どうぞ、みなさまのお力をお貸しください。(鳴り止まない拍手)

相手候補は現職の大臣ですので、あの手の手で、私たちに迫ってくると思います。私たちは、それを女性のパワーで跳ねのけて、最後まで気を引き締めて、頑張ってください。私も又チカジリ頑張ります。(大きな拍手)



成子婦人の話に
涙する心やさしき
イハ洋一さん。



イハ洋一 必勝 大演説会 7月1日(金)

●午後6時
●パレットくもじ前
各党首が勢ぞろい

あらゆる宣伝物をつかって演説会のことを県民すべてに知らせましょう。オール沖縄の力を総結集し大成功させよう。



県民の声を国会へ！未来を決めるのは私たち！

イハ洋一

参院選ひやみかち・うまんちゅの会ニュース

イハ洋一事務所 那覇市古島1-14-6(教育福祉会館)

☎882-1266 Fax: 882-1265 2016. 6. 28 (火) NO.7



@ihayoichi

内部資料

